

学校教育目標

- 自ら考える力
- 信頼する心
- 健やかな体



若中 HP の
QRコード

1月は行き、2月は逃げ、3月は去る

年初めの時間は過ぎ去るスピードが速く感じるものです。気が付くとすでに1月が終わり2月に入ってしまった。新年の抱負もままならないうちに年度の終わりまで2ヶ月しかありません。何かと気ぜわしくなるこの時期だからこそ、ねらいを確実に持ち、計画的に物事に取り組みたいと思います。

3年生は私立入試を終え次なる公立入試に向け最終調整に入りました。2年生は中学校の一大行事である修学旅行（詳しくはHPをご覧ください）を終え、一回り大きくなった姿を見せています。1年生も校外学習を控え準備に余念がありません。3月に控えた卒業式に向け、令和7年度の追い込みに入った若宮中学生への応援よろしく願いいたします。

リアルな若宮中学校生徒の姿は？

私も若宮中学校に着任し早くも10ヶ月。その中で若宮中学校の生徒たちと直接触れ合い、話をするとともに、地域の方やご協力いただく各方面の方々とも若宮中の生徒の様子について情報交換をすることができました。その中で感じたことを少し記載させていただきます。

私の感じる若宮中の生徒像は「まじめ」で「一生懸命取り組む」いわゆるさわやかな中学生像です。1・2学期に行われた「体育祭」や「合唱祭」、授業や部活動の様子からも同様に感じています。学校運営協議会の皆様からも同様のご意見をいただいています。

しかし、先日行われた1年生の社会体験事業でお世話になった事業所の方や地域で登下校の様子を見守ってくださっている方からは「あいさつができない」「覇気がない」「やるきを感じられない」などの低い評価も多くいただいています。「挨拶をするように言われるとできる」「自分からやろうとしない」などの声も聞かれました。

一方、インフルエンザが流行したときに保健室から聞こえてきた声は「兄弟が感染したから自分も感染したはずで、心配だから早退したい」「朝から熱っぽかったけど、親に学校に行けと言われたから登校した。すぐに早退したい」。友人関係で悩む生徒からは「〇〇さんは私の言うことを（100%すべて）受け入れてくれないから友達ではない」。あまりに幼い発言と覚えることが何度もありました。中学生の年齢であれば、もう少し自分を持ってもらいたい。もちろんどれも一部の生徒の行動・発言かもしれませんが、何か違和感を持ちました。

いろいろと考える中で、若宮中学校生徒はいわれたことはしっかりと真面目に取り組めるが自発的に行うことは苦手、先生や親の管理下であればしっかりと行動できるが自分の判断でより良いものを目指すことは苦手。そんな「精神的な成熟を目指している時期」なのではないかと思に至りました。もちろん中学生はみな自立・自律に向けて成長途中であり、周囲

の支えを受けながら一歩ずつ進む世代です。しかし、周囲との相互作用で学ぶことも多く、学校間や地域間の格差があるものと思います。苦手な生徒が多いのであれば、私たち大人が取り組むべきは、学力と同時に主体性をはぐくむことに力を注ぐことであるとも感じました。周囲の大人として、どのように中学生（それに向けた小学生も含む）とかかわっていくべきか考えなければいけないと感じます。



1月の学校の様子

性教育

埼玉医科大学産婦人科医学教育センター助教の高橋幸子先生を講師にお招きして、性教育を全学年に行いました。高橋先生は性教育の専門家で、年間100校以上の学校に訪問し性教育を行っています。テレビやラジオの番組にもよく登場されるので、ご存じの方も多いかもかもしれません。

授業研究会

先生も学び続けています。埼玉大学教育学部教授の北田佳子先生をお招きして、先生方全員の授業を視察・指導いただくとともに、1年5組の体育授業を対象に研究協議を行い、よりよい授業にする方法を話し合いました。

世界的に見て、日本の先生は研修を受ける時間が圧倒的に少ないといわれますが、坂戸市ではこのような研修会を盛んに行い教員の力量を高める取り組みを行っています。

私立高校入試

今年の私立高校の入試集中日は22・23日でした。多くの3年生が私立入試を受けるために各私立高校へと向かいました。結果は、順々に出ているところですが、よい結果であることを祈ります。2年生の皆さん、1年後です。意識してください。

けやき作品展

特別支援学級の美術展が24・25日に開催されました。本校からも多くの作品が出品されました。

新入生保護者会

4月から若宮中学校に入学する新1年生の保護者の皆様をお招きして新入生保護者会を行いました。当日は多くの保護者の皆様にご参加いただくとともに、PTA本部役員の皆様にもご協力いただき、若宮中学校の生活等についてお知らせすることができました。皆様、ご協力ありがとうございました。

若宮中学校教育推進アンケートのご意見に関して

年末にご協力いただきましたアンケート結果については、現在分析中です。今回はご意見としていただいたものの中から回答できるものについて回答させていただきます。

○通学路危険箇所のアンケートに答えましたが何も変わらなかった為こちらから警察に連絡したところパトロールをしてくれるようになりました。アンケートだけとってその後の経過を確認しないのもいかがなものかと思えます。

回答もせず申し訳ありませんでした。通学路危険箇所アンケートは、市役所と協働して警察や国土事務所に改修要望を上げるためのものです。そのため各学校でアンケートしたものが、市の改修要望の一部に加えられています。市内広域の道路修繕計画の一部のものであり、各学校が要望した箇所が修繕されるかどうかは、関係各所からの回答がないため、学校としては継続して要望を上げ続け、改修されるのを待つことしかできません。ご理解ください。

2・3月の学校公開

2月20日1・2年生授業参観保護者会

3月5日3年生を送る会(3年保護者)

3月13日卒業式(3年保護者1名)

今回の学校だよりから、学校公開の行事を掲載することとしました。ぜひご参加ください。

○我が子はどうかわかりませんが、近所の子はすれ違っても、目も合わせない、挨拶もしない。また下校時、自転車で広がって乗っているので危ないです。

○自転車の乗り方の若宮ルールが守られていない場面を良く見かける(重大事故が起きてからでは取り返しがつきません、学校で何か対策を！)

学校でも継続して安全指導に取り組んでいきます。ふさわしくない行為はその現場で注意することが最も効果があります。地域の大人として、学校と一緒に安全指導をお願いします。

○『先生方…』の質問は先生によってばらつきがあるため答えにくい。『担任』とか『部活の顧問』などとして欲しい。

○保護者として学校に密接に関係していないとわからない質問が多く「概ねできている」を選ばざるを得ませんでした。(以後略)

質問が不親切で申し訳ありません。このアンケートをお子様と学校について話すきっかけとしていただき、若宮中学校全体に対する調査としてご回答いただくと幸いです。